



2019 日本 中国

ティーンエイジ アンバサダー映像报告会

実施報告書



● 12/14 東京



● 12/15 北京



● 12/8 中部



● 12/21 蘇州



● 12/8 北海道



● 12/22 武漢

～この「笑顔」友情の懸け橋を築く～



公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

関係者各位

2020年1月10日
公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

2019 日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー 映像報告会 実施報告書

日頃よりイオンワンパーセントクラブの活動にご理解とご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。掲題の件につきまして、以下の通りご報告致します。

■実施目的：

7月（日本プログラム）、10月（中国プログラム）の両国での交流内容を「ホームステイに参加して頂いた生徒の保護者」、「交流に直接参加できなかった学校関係者、生徒」、「連携した関係者」などに映像公開を通じて理解と認知度を高める。

■実施日及び実施学校：

（日本）

- ・2019年12月8日（日）：名古屋大学教育学部附属高等学校（蘇州実験高等学校と交流）
三重県立四日市高等学校（蘇州第十高等学校と交流）
札幌日本大学高等学校（武漢第六高等学校と交流）
立命館慶祥高等学校（武漢外国語高等学校と交流）
- ・2019年12月14日（土）：筑波大学附属高等学校（北京景山高等学校と交流）
東京学芸大学附属高等学校（北京二十中高等学校と交流）
東洋大学附属牛久高等学校（北京三里屯高等学校と交流）

（中国）

- ・2019年12月15日（土）：北京景山高等学校（筑波大学附属高等学校と交流）
北京二十中高等学校（東京学芸大学附属高等学校と交流）
北京三里屯高等学校と交流（東洋大学附属牛久高等学校と交流）
- ・2019年12月21日（土）：蘇州実験高等学校（名古屋大学教育学部附属高等学校と交流）
蘇州第十高等学校（三重県立四日市高等学校と交流）
- ・2019年12月22日（日）：武漢第六高等学校（札幌日本大学高等学校と交流）
武漢外国語高等学校（立命館慶祥高等学校と交流）

■出席者：

参加生徒、保護者、学校先生、イオングループ代表者及び

- ・在中国日本国大使館 広報文化部 参事官 伊藤 直人氏
- ・在中国日本国大使館 広報文化部 二等書記官 林田 雄亮氏
- ・北京人民政府外事弁公室 渉外処 処長 黄 慶欣氏
- ・蘇州市人民政府外事弁公室 民間交流促進処 処長 陳 瑤氏
- ・武漢市人民政府外事弁公室 アジア処 1 幹部 張 軒氏

● 北海道会場

日時：2019年12月8日（日）

参加者：立命館慶祥高等学校 生徒10名、保護者14名、先生2名
 札幌日本大学高等学校 生徒10名、保護者11名、先生2名 合計 49名



映像鑑賞



生徒代表よりスピーチ



先生よりスピーチ

● 中部会場

日時：2019年12月8日（日）

参加者：名古屋大学教育学部附属高等学校 生徒10名、保護者10名、先生2名
 三重県立四日市高等学校 生徒10名、保護者14名、先生3名 合計 48名



生徒代表よりスピーチ



先生よりスピーチ

● 東京会場

日時：2019年12月14日（土）

参加者：筑波大学附属高等学校

東京学芸大学附属高等学校

東洋大学附属牛久高等学校

生徒8名、保護者15名、先生2名

生徒10名、保護者13名、先生3名

生徒10名、保護者10名、先生2名

合計 73名



映像鑑賞



生徒代表よりスピーチ



保護者よりスピーチ



先生よりスピーチ

★スピーチ内容（一部抜粋）

【生徒の声】

日本と中国の交流ということでしたが、日本の他の学校との交流もできたことも良かったです。そして、とりわけ中国の高校生のご家庭へのホームステイや受け入れを通して、公的機関訪問や名所の視察だけでは分からない市民の視点で中国を知ることができたことが大きな収穫でした。

【生徒の声】

中国、少なくとも今回訪れた蘇州には勢いがあるという表現がふさわしいと感じました。ホームステイ先のご家族は英語の話せない方も多かったです、その子供である中国側の小大使たち全員が日本の小大使より流暢な英語を話していたことから中国教育改革の勢いを伺えます。

中国の伝統を受け継ぎつつ、勢いよく成長を続けていることは実際に訪れ、目で見ないと決して肌で感じるができないものだったと思います。

【生徒保護者の声】

今回のプログラムに参加させていただいてありがとうございました。お世話になったホームステイ先のお父さんとお母さんがすごく優しくしていただいたということで、とてもありがたいと思いました。また、たくさんの方ができて非常に良かったと思います。

【生徒保護者の声】

今回このプロジェクトに参加した理由としては、高校に入ってから中国語を勉強し始めまして、自分の中国語はどれぐらい通用するのかということをも一つの目的として参加したんですけれども、日本と中国で一週間ずつバディの子と一緒にいて、バディの子はよく聴いてくれたおかげか、本人がすごく自信がついたので、本当に参加して良かったと思います。また、今はインターネットで情報をいろいろ調べるのが簡単ですけれども、本人が百聞は一見に如かず、行ってみて全然イメージが変わったということを書いてみました。本当にいい経験になりました。

【先生の声】

今回の企画に関しましては、非常に効果があり、貴重な体験になりました。私のほうの学校でも学校間の交流もたくさんやっていますが、このような企画で各国政府の要人に会えたり、パーティーで親しく詳しいことまでお話をさせていただけるというのがなかなかなかったです。これは単独の学校では決してできない企画ですので、生徒たちにとって非常に良い経験だと思います。できれば今後も参加させていただきます。

【先生の声】

私は1980年代に北京に行ったんですが、その時は人民服で自転車が特に多くて、ごみなんかはその辺に投げっぱなしというような時代を見てきました。今回行ったところ、顔認証で学食のメニューが出てきたり、教室に入っただけで出席が取れるとか、その変化にびっくりしました。何回か行ってはいるんですが、実際に自分の目で見ないと中国がわからないような気がしました。私自身も勉強になりました。

● 北京会場

日時：2019年12月15日（日）

参加者：北京景山高等学校 生徒7名、保護者10名、先生1名
 北京二十中高等学校 生徒10名、保護者20名、先生1名
 北京三里屯高等学校 生徒10名、保護者10名、先生2名
 在中国日本国大使館 広報文化部 参事官 伊藤 直人氏
 在中国日本国大使館 広報文化部 二等書記官 林田 雄亮氏
 北京市人民政府外事弁公室 渉外処 処長 黄 慶欣氏
 イオンモール（投資）有限会社 総経理 斎藤 匠氏
 イオン商業有限会社 董事総経理 椎名 孝夫氏

合計 86人



映像鑑賞



生徒代表よりスピーチ



保護者よりスピーチ



先生よりスピーチ

● 蘇州会場

日時：2019年12月21日（土）

参加者：蘇州実験高等学校 生徒10名、保護者15名、先生1名

蘇州第十高等学校 生徒9名、保護者15名、先生1名

蘇州市人民政府外事弁公室 民間交流促進処 処長 陳 瑤氏

イオン華東（蘇州）商業有限会社 董事総経理 山下 悟氏

合計 55人



映像鑑賞



生徒代表よりスピーチ



保護者よりスピーチ



先生よりスピーチ

● 武漢会場

日時：2019年12月22日（日）

参加者：武漢第六高等学校 生徒10名、保護者21名、先生1名
 武漢外国語高等学校 生徒10名、保護者15名、先生2名
 武漢市人民政府外事弁公室 アジア処 幹部 張 軒氏
 イオンモール（湖北）商業管理有限会社 董事総経理 南 慎一郎氏
 イオン（湖北）商業有限会社 董事総経理 杜若 政彦氏
 武漢小竹物業管理有限会社 副総経理 俞 時氏

合計 66人



映像鑑賞



先生よりスピーチ



生徒代表よりスピーチ



保護者よりスピーチ

【生徒の声】

今回のプログラムに参加することができて、写真や話を聞いたのとよりよい経験ができて、とても有意義でした。将来のためにとっても役に立つと思います。自分だけではなく、ほかの人にも今回の経験を伝えたいと思います。

【生徒の声】

今回、普段訪れることができない外交施設、外務省や大使館などの国の施設に訪れることによって、普段考えることがない外交のことについて考えることができて、とてもいい機会でした。この活動を参加するまで、自分の持っている価値観が当たり前だと思って生活していました。しかし、この活動を通じて、世界には色々な価値観や考え方や文化を知りました。これからも、日本の高校生そしてバディとの交流を続けていきたいと思っています。

【生徒保護者の声】

今回はこういう機会が与えていただきまして本当にありがとうございます。日本に行って、表敬訪問や授業体験やホームステイなどを通じて、見聞を広げることができ、非常にありがたい経験だと思います。本人も大変成長して帰ってきたかなと思っています。

【生徒保護者】

映像を拝見して、このようなたくさんの経験をさせていただいて、あらためて活動の濃さを感じました。この活動を通じて子供がたくさんの刺激を受け、視野を広げることができて、非常にいい経験でした。これから、皆さんと様々な場所で、また社会に出られてからも、何かこういったご縁でつながることができたら親として嬉しいと思います。

【先生の声】

今回の活動を通じて、生徒たちは良い収穫ができて、先生として非常にうれしく思っております。この活動に携わる関係者の方々に改めてお礼を申し上げます。授業体験とホームステイを通じて、日本の教育と文化などを知ることができ、教科書で学べないことを学び、大変ありがたい経験でした。今回学んだことを活かし更なる成長を期待しています。

【先生の声】

映像を拝見させていただいてまるで昨日のようなことでした。今回の活動に参加することによって、自分の目でいろんなことを確認することができて、非常に良い勉強になりました。両国の小大使にとっても貴重な体験になると思います。この活動は単なる交流ではなく、生徒たちの将来にも役に立つ活動であり、本当に良かったと思います。今後も一緒に頑張っていきましょう。